

【正答】

令和六年度

けんさ

学力検査問題【国語】

点 / 50点

- ・ 検査けんさの時間は四十分です。
- ・ 答えは、解答欄たうらんに書きなさい。
- ・ 受検番号けんばんごう、氏名を下に記入しなさい。

けん 受検番号	
氏 名	

1

のひらがなは漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。
必要な場合は、送りがなもつけること。

① にゆうがくしきの朝。

入学式

② マナーをまもる。

守る

③ やさいを育てる。

野菜

④ 感想文を書く。

かんそうぶん

⑤ 体調が良い。

たいちょう

⑥ 図書館へ行く。

としよかん

2

ローマ字で書かれた言葉をひらがなに直しなさい。

例 tobibako

とびばこ

① Kumamoto

くまもと

② zikken

じっけん

③ happa

はっぱ

3

正しい送りがなを書きなさい。□には、ひらがな一文字が入ります。

①

算数の問題が分

か

る。

ケーキを四つに分

け

る。

②

お昼のチャイムが鳴

る

。

平和のかねを鳴

ら

す。

③

顔を前に向

け

る。

あの山の向

こ

う。

④

少

し

だけ、塩を入れる。

晴れの日が少

な

い。

4

次の文の□の中にあてはまる言葉を、【意味】に合うように後の「」から一つ選び、□に書きなさい。□の中にすべてちがう言葉が入ります。

① 気が

はやい

【意味】何かと先を急ぐ、せっかちである。

② 気が

きく

【意味】細かいところに注意が行き届く。とど

③ 気が

ちる

【意味】一つのことに集中できない。

④ 気が

ながい

【意味】のんびりしていて、いらいらしない。

⑤ 気が

よわい

【意味】自信が持てず、消極的である。

ちる はやい きく ながい つよい よわい

5

次の文の□の中に最もあてはまる語を、後の「」から一つ選び、□に書きなさい。□の中にはすべてちがう語が入ります。

鳥は空をとぶため

に

、ほねの数

や

形などをかえまし

た。ペンギン

の

ほねも、ほかの鳥

と

同じ仕組みです。

ペンギンは海にもぐるために、体

が

重くなっていること

を

知っておどろきました。

に を の や が と

(出典…東京書籍「新しい国語三下」)

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

水道水は、主に山に降った雨や雪から作られています。

山に降った雨や雪は、川に流れていきます。

川の水をくみ取って、パイプを通して浄水場まで送り、

浄水場で水道水を作っているのです。

浄水場の中には、着水井、ちんでん池、ろ過池や消毒を行う

施設などがあります。

浄水場に送られてきた水は、最初は着水井に届きます。着

水井では、活性炭を使って、水からにおいを取り除きます。におい

を取り除かれた水は、次にちんでん池に送られます。

ちんでん池では、水に薬品を混ぜます。薬品は、水の中の大きな

汚れとくっついて、ちんでん池の底にしずむようになっていきます。

大きな汚れが取り除かれた水は、今度はろ過池に送られます。

ろ過池では、水を砂の中に通します。

砂の中に通すことで、ちんでん池で取り除けなかった小さな

汚れを取り除くことができます。

最後は、消毒を行う施設で、塩素を入れて消毒します。こ

れでようやく水道水が完成します。

出来あがった水道水は、配水管を通してみなさんの所に送られていきます。

①浄水場の職員の方々は、交代をしながら、毎日二十四時

間、一秒も休まずに働いています。水道水がきちんと作られて

いるかどうか、機器をかん視するためだそうです。

私たちの所に水道水が届くまでには、たくさんの工程があることが分かりました。

問1 ① | について、浄水場の職員の方々は、交代をしながら、毎日一秒も休まずに働いています。それはなぜですか。次のア～エの中から一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 失敗できないため

イ 機器をかん視するため

ウ 仕事が忙しいため

エ 眠れないため

問2 水道水は主に何から作られていますか。文中の言葉を使って書きなさい。

主に
山に降った雨や雪

から作られる。

問3 ② | について次の(1)～(5)は、水道水ができるまでの工程とその内容を表しています。それぞれの工程の内容の□に当てはまる語句を、次のア～オの中から一つ選び、□に記号を書きなさい。

□に記号を書きなさい。

(1) 着水井・・・活性炭を使って水からオを取り除く。

(2) ちんでん池・・・水に薬品を混ぜ、ウをおとす。

(3) ろ過池・・・水を通し、イを取り除く。

(4) 消毒・・・エを入れる。

(5) 配水管を通ってみなさんの所へ送られる。

ア 小さな汚れ
イ 砂の中
ウ 大きな汚れ
エ 塩素
オ におい

次の文章は、電子メールを使うときに注意することが書かれています。よく読んで、後の問に答えなさい。

○電子メールを使うときには、次のことに注意しましょう。

- ① アドレスは、電子メールのあて先。^{まちが}間違えないように書きこむ。
- ② 相手の名前を正しく書く。
- ③ 差出人（自分の名前）を入れる。
- ④ あいさつをきちんと書く。
- ⑤ 用事のある人だけに送る。電子メールは、一度にたくさんの人に送ることができるが、 unnecessary なじょうほうは、相手にめいわくになる。
- ⑥ 一度にたくさんなじょうほうを送らない。絵や写真をそえて送ることもできるが、受け取る人がこまることもある。
- ⑦ 小さな画面でも読みやすいようにする。電子メールを読む画面は、機器によって大きさがちがうので、次のようなことに気をつける。
 - (ア) 文は短めにする
 - (イ) 必要なところは、漢字に直す
 - (ウ) 点や丸をきちんと打つ
 - (エ) だんらくを分ける
- ⑧ あやしい電子メールに注意する。心あたりのない電子メールはぜったいに開かない。

(出典：教育出版「小学国語四 上」※一部修正)

問1 電子メールのあて先のことを別の言葉では何と言いますか。文中の言葉を使って書きなさい。

アドレス

問2 電子メールにそえて送ることができるものは何ですか。文中の言葉を使って書きなさい。

絵

や

写

真

問3

小さな画面でも見やすいようにする工夫について、正しくないものを次のア～エの中から一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 文は短めにする

イ 必要なところは、漢字に直す

ウ 点や丸をきちんと打つ

エ だんらくを分けない

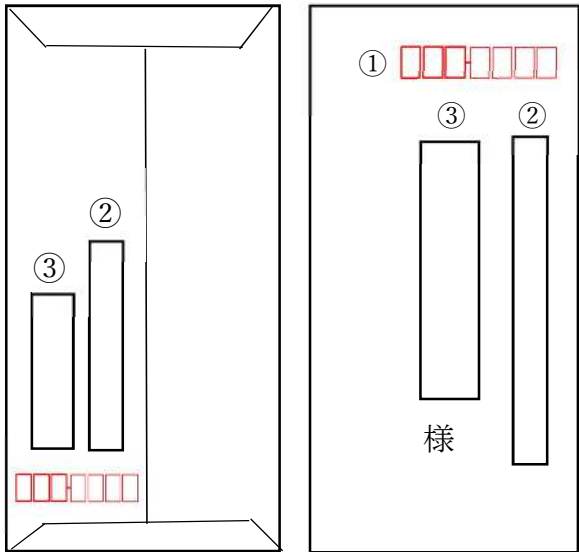
問4 ぜったいに開かない電子メールとは、どのようなものですか。文中の言葉を使って、マスに合わせて書きなさい。

心
あ
た
り
の
な
い

電子メール

8

左のふうとうを参考にし、次の文章の①から⑤の（ ）に入る言葉を□から一つ選び、記号を書きなさい。



ふうとうの場合、七つ並んだ四角の枠には（①）、中央より右に相手の（②）を1〜2行で書き、中央には相手の（③）を（②）よりやや（④）に書きます。たてがきで数字を書くときは（⑤）で書きます。また、うしろにはふうとうの中心から左側に自分の（②）と（③）を書きます。これがふうとうの書き方です。

（出典…「手紙の書き方」〒郵便局）

ア氏名	イ電話番号	ウ郵便番号	エ住所	オ大きめ	カ小さめ	キ漢数字	クローマ数字
①	②	③	④	⑤			
ウ	エ	ア	オ	キ			

【問題はこれで終わりです】